



### なつかしい発見

徳島県三好市池田町から国道32号を高知県に向かうと、吉野川を真ん中に両側の山々が迫ってきます。ここが秘境の地として知られる「大歩危・祖谷」の表玄関。文字通り歩いて険しい断崖が続く「歩危(ぼけ)」。そして、物事の始まりを意味する「祖」につながる「祖谷(いや)」。ここにあるのは、懐かしさと、危うさと、日本ならではの山の原風景。

山に分け入るときめき  
山に分け入るやすらぎ  
大歩危・祖谷は  
山に分け入るなつかしい発見の地

「分け入る」とは道を開いて進むこと  
険しい山に分け入り  
そこに新たな道を標す「挑む心」  
深い山に分け入って  
そこに身を隠す「逃れる心」  
新しい自分に出会うため  
ときには「挑む心」で山を目指す  
挑むばかりは苦しいので  
ときには「逃れる心」で山に抱かれる

山に分け入るには  
二つの目的がある  
「挑む心」と「逃れる心」

